

各 位

上場会社名 株式会社 アルファクス・フード・システム
 代表者 代表取締役社長 田村 隆盛
 (コード番号 3814)
 問合せ先責任者 取締役経営管理部長 河原 克樹
 (TEL 0836-39-5151)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年11月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年9月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成25年10月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	930	10	3	1	0.46
今回修正予想(B)	1,103	14	7	1	0.59
増減額(B-A)	173	4	4	0	
増減率(%)	18.6	42.4	163.8	28.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年9月期第2四半期)	907	△16	△22	△17	△7.85

(注)当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

修正の理由

当社の主要販売先である外食産業におきましては、一部個人消費に明るさが戻るなどの回復傾向がみられた一方で、平成26年4月に実施された消費税増税の影響は依然として不透明な状況が続いており、顧客獲得競争は激しさを増しております。また、円安による輸入食材価格の高騰等により、当社の事業領域において厳しい状況が続いております。

このような環境のもと、大手外食チェーンを中心に、従来からのASPサービス、オーダーエントリーシステム及びテーブルオーダー等のシステム機器を中心とした販売活動を行ってまいりました。また、消費者志向が変化していることへ対応するべく顧客情報サービス等にも注力してまいりました。

その結果、システム機器の新規受注等が順調に推移したこと及びASPサービスにおける月額サービス料が緩やかながらも回復傾向にあることにより、売上高1,103百万円となり前回予想を上回る見込みとなりました。利益面に関しては、営業利益14百万円、経常利益7百万円、四半期純利益1百万円と前回予想を上回る見込みとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、前回発表予想から修正は行っておりません。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上